

# ベトナムから世界へ羽ばたく！

## (株式会社 ソルテック工業)

### 会社概要(平成24年10月現在)

- 所在地:大阪府大阪市生野区巽中3-18-18
- 代表者:薛 章彦
- 資本金:3,100万円
- 売上高:約24億(国内のみ)
- 従業員数:57名(国内グループ総数)  
130名(海外グループ総数)
- URL:<http://www.soltec21.co.jp/>

### ①事業概要

#### <各種プラントの製造・工事>

株式会社ソルテック工業は、各種プラント設備製作据付・配管工事、環境関連設備工事などを手掛ける企業である。昭和60年創立、平成22年2月に25周年を迎えた。国内では大阪市に本社を置き、尼崎と川崎市にそれぞれ事業所、さらには、尼崎2カ所、和歌山、泉南市に各1カ所、合計4カ所に工場を展開。

### ②海外展開概要

#### <東南アジアにおける法人等設立>

平成15年頃から、ベトナムからの技能実習生を受け入れている。当時、若者の採用が難しく、また定着率も悪く、人手不足を補うため初年度は4人受け入れた。ベトナム人は非常にまじめで手先も器用なため、現在も受け入れを継続中。しかし、実習生がベトナムに帰ってから全く別の職種に就くなど、せっかく身につけた技術を活かせていないことが気になっていた。

その後、平成21年には売上高44億円、過去最高の実績をあげたが、翌年、リーマンショックなどの影響により大きく減少。これにより国内のみでの操業に対する危機感を抱いた。また、このころ韓国企業との接点ができ、韓国を訪問した際に、大変刺激を受けた。それまでは海外進出の壁をとっても高く感じていたが、韓国では大企業から中小企業にいたるまで、ほぼ全ての会社に“海外事業部”があり、アジア各国や欧米などと取引を行っており、海外に積極的に進出していた。これらの事情により、海外進出は必然であると考えた。

その後、訪越を重ね、各地の工業団地の視察を行い、平成22年9月には現地法人『ソルテック ベトナム (SOLTEC VIETNAM COMPANY)』を設立、平成23年6月には、ニョンチャック工業団地に工場を設立した。

### ③取組の重点(活用した支援策を含む)

平成22年1月、大阪府と大阪商工会議所が派遣した「ベトナム・カンボジア経済ミッション」に参加。ベトナムの活気ある情勢を目の当たりにし、事業展開の可能性が予測できたこと、また実習生を受け入れていたことにより馴染みがあったこともあり、ベトナムへの進出を決めた。進出先として選んだベトナムは、とても親日的で勤勉な国民性であり、人口や国土の比率等が日本とよく似ていて、日本のモデルを適用しやすい国。ベトナムでは、日本で受け入れた実習生を正社員として採用し、リーダーとしてベトナム人に対する指導を行うことにより、当社の方針や技術等がうまく伝わると考えている。

### ④今後の事業展開について

将来的に、ベトナムからASEAN、アジア各国、さらに米国や欧州へ向けて、ますます事業拡大していくことが大きな目標。ベトナム企業として同業種の中でベスト5に入ることを目指す。

また、工業団地「ニョンチャックⅢ」に日本企業を誘致し、会社設立のサポートを行う代理店事業をグループ会社の現地企業と協力して開始。当社はベトナム人留学生を採用したことにより、会社設立手続きもすべて自社で行うことができ、地元の企業とのネットワークもできたため、これを活用し、日本企業がニョンチャックⅢ工業団地に進出する際のサポートをしたい。これにより、ベトナムに進出したいくつかの日系企業とでチーム“ALL JAPAN”を組み、どんな仕事でも引き受けられるようにできればと考えている。



▲薛 章彦 代表取締役社長



▲SOLTEC VIETNAM COMPANY

(平成24年10月現在)

データ出所:近畿経済産業局